

第157回 日商簿記検定試験 1級 一工業簿記一

模範解答

模範解答・予想配点・解説等は、学校法人高橋学園が独自の見解によって作成しており、検定試験実施機関における本試験の解答並びに出題の意図を保証するものではありません。なお、予告なしにその内容を変更する場合がございます。ご理解いただいたうえで、ご利用ください。

〔予想配点：丸数字は点数を示す、合計 25 点〕

問 1 (各 1 点)

① 支払形態	② 固定費	③ 短期利益計画	④ CVP分析
⑤ 消費形態	⑥ 変動費	⑦ 原価管理	⑧ 標準原価計算

問 2

予算貢献利益 (② 27,000) 千円
 損益分岐点売上高 (② 72,400) 千円
 予算営業利益 (② 8,900) 千円

問 3

直接労務費差異	480	千円	借方差異	貸方差異)
作業時間差異	② 30	千円	借方差異	貸方差異)
予想遊休能力差異	① 300	千円	借方差異	貸方差異)
予算操業度差異	① 150	千円	借方差異	貸方差異)

(注) () 内はいずれかを○で囲みなさい。

問 4

販売活動差異	2,996	千円	借方差異	貸方差異)
販売数量差異	② 600	千円	(借方差異	貸方差異)
販売価格差異	① 3,680	千円	借方差異	貸方差異)
変動販売費差異	① 184	千円	(借方差異	貸方差異)
固定販売費差異	① 100	千円	借方差異	貸方差異)

(注) () 内はいずれかを○で囲みなさい。

※ 販売活動差異の別解：3,116 千円 (借方差異)
 販売数量差異の別解：480 千円 (貸方差異)

問 5

実際営業利益 (② 5,113) 千円